

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は金物メーカーの協力を得て、7月から非住宅対応のプレカットCAD「XF15」向けに、金物工法を入力するためのマスターデータ「金物工法マスター」を無償で提供する。XF15で既製品の金物工法の入力を効率化できるほか、木造軸組プレカットCAD「Xstar」で入力した金物工法データをXF15でそのまま利用できるようにする。既製品の金物工法と製作金物を併用した場合のプレカットが合理化でき、非住宅木造の競争力強化につながる。

向きのXstarであれば金物メーカーの仕様規定で自動生成できる金物工法も一から入力する必要があった。非住宅木造建築では、製作金物を多用す

の場合、従来はXstarで既製品の金物を設計して製作金物だけのCADで部材加工するか、XF15で既製品の金物も含めて一からデータを作るかのどちらかしかなかった。

能になる。もとより大部分を製作金物で設計し、一部に既製品の金物工法を使う場合の入力も効率化できる。標準化が可能な製作金物や在来工法の特徴な仕口、基礎

鉄筋なども今後、順次マスター登録できるようになる。引き続き非住宅木造プレカットの合理化を推進し、非住宅木造建築市場の拡大とソフトの拡販につな

金物工法マスターを無償提供

XF15で既製品の金物入力を効率化

ネットイーグル

マスターデータを提供する金物工法は、タツミの「テックワンP3」、ストロークの「HSS」、BXカネシンの「プレセッタ1」(SU、タイプM)、「TSS金物」、

タナカの「SSマルチ」、エヌ・シー・エヌの「SE金物」。メーカーが提供する金物形状やサイズなど

の基礎データのほか、対応表や使い方のサンプルとともに、同社のホームページからダウンロードできる。

非住宅向けのXF15は、住宅の座標軸にとらわれない自由な設計に対応できることが最大の

特徴で、製作金物も自由な形状で設計し、CAD/CAMで加工できる。だが、自由度が高い分、入力の自動化が難しく、住宅

の物件のほか、既製品の金物工法で大部分を設計し、一部に製作金物を使用するというケースも少なくない。こ

る物件のほか、既製品の金物工法で大部分を設計し、一部に製作金物を使用するというケースも少なくない。合理的な入力、加工が可

る。合理的な入力、加工が可能になる。合理的な入力、加工が可能な製作金物や在来工法の特徴な仕口、基礎